

女性のためのサイエンス

最近太り気味かな？ と知っている方へ

肥満がもたらす健康への影響と、 家計に与える負担



京都大学経済研究所
先端政策分析研究センター
古川雅一さん

私たちは医療や健康に関わる物事を経済学的手法を用いて分析していく医療経済学の観点から、肥満と医療費増大の因果関係を数値化しました。それを実感していただくために、まず読者の皆さんにご自分の肥満度を測定していただきましょう。ここでは「BMI (Body Mass Index=ボディマス指数)」に基づいた計算方法を用います。

$$\text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)}^2$$

という数式に自分の身長と体重を当てはめてみてください。出てきた数字があなたのBMIということになります。医学的に、22を標準的な値と位置づけ、それぞれ18.5未満をやせ、25以上を肥満としています。22から離れるにつれて病気になる危険性が増えていくということがいわれています。

日本は、近年までいわゆる「肥満」とよばれる人たちが少ない国でした。しかし現在、「メタボリックシンドローム」などに代表される肥満が引き起こす健康疾患が注目されています。

同時に、肥満による疾患が家計に与える影響も深刻です。国の医療費にかける

コストが増加しているという報道をみても、肥満などが引き起こす生活習慣病の蔓延を示しているといえると思います。統計をとって分析した数値にもそれを示す結果が出ています。生活習慣病の代表といわれる糖尿病や高血圧の医療費をみてみましょう。BMI23の平均身長の人を基準とすると、体重が男性なら約20kg、女性なら16kg増えると、糖尿病医療費が2.5倍に、高血圧医療費が1.3倍になることがわかりました。数値は人によって多少の差はありますが、医療費が増大することは間違いありません。

健康で、幸せでありたいと思う気持ちは皆同じだと思います。食べることによって満足感を得る前に、「病気による家計への負担」「将来のこと」「健康のこと」も思いうかべて、みなさんがメタボリックシンドロームの予防に取り組んでくれたらいいなと思います。

■BMI=23の人を基準とした場合

基準BMI	平均身長 の男性の 体重	平均身長 の女性の 体重	一人あたり医療費	
			糖尿病	高血圧性疾患
23 (23.0~24.9)	64.2kg	54.3kg	1 (基準)	
25 (25.0~29.9)	69.8kg	59.1kg	2.1倍	1.1倍
30 (30.0~)	83.8kg	70.9kg	2.5倍	1.3倍

参考：日本人成人の男性の平均身長167.1cm、平均体重65.6kg／女性の平均身長153.7cm、平均体重52.9kg (平成16年国民健康・栄養調査)